

2021年12月5日

東京学芸大学 文部科学省委託「高等学校における日本語指導体制整備事業」2021
フォーラム「高等学校における日本語指導体制の整備に向けて」
公開ヒアリング資料2

母国文化を大切にする取り組み

令和3年12月5日（日）

大阪府立長吉高等学校

I 本校の概要

大阪府立長吉高等学校

1975年 普通科高校として開校

2001年 全日制普通科単位制高校へと移行

「中国帰国生徒及び外国人生徒入学者選抜」の設置

現在は、

「日本語指導が必要な帰国生徒・外国人生徒入学者選抜」

2015年 エンパワメントスクール総合学科に改編



I 本校の概要

選抜

ルーツ生徒の入学者数

●特別選抜

5期生 11名

6期生 13名

7期生 23名

●日本語指導が必要な帰国生徒・外国人生徒入学者選抜

5期生 12名

6期生 12名

7期生 11名

対象

小学校4年生以上の学年に
編入学した者

試験

作文（日本語または母語）・数・英
人数

11名（長吉2021年度）

I 本校の概要

外国にルーツをもつ生徒の在籍状況

生徒の様子

非漢字圏の生徒が多い→漢字の読み書きができない。

ダイレクト生徒→ひらがなカタカナから。
日本生まれ日本育ち→母語が書けない。

中国	14*	パキスタン	3
フィリピン	23*	アメリカ	3*
韓国 朝鮮	11*	バングラデシュ	1
ベトナム	13	ベネズエラ	1*
ネパール	4	スペイン	1
ペルー	6*	メキシコ	1*
ボリビア	1*	14ヶ国地域 77人 (延べ83人)	
インドネシア	1		

Ⅱ 本校の取り組み

外国にルーツをもつ生徒に対する校内の指導・支援

① 日本語指導

② 母語指導

Ⅱ 本校の取り組み

① 日本語指導のカリキュラム

1年	2年	3年
モジュール日本語 (毎日30分)	国語総合抽出 (週50分×4)	現代文A抽出 (週50分×2)
系列体験日本語 (週50分×2)		日本語Ⅱ (週50分×2)
計5単位	計4単位	計4単位

Ⅱ 本校の取り組み

① 日本語指導

ア：日本語の授業 日本語教員による授業

写真

写真

Ⅱ 本校の取り組み

① 日本語指導

イ：各教科による日本語クラス（抽出授業）

1年	2年	3年
モジュール日本語	国語総合	現代文A
モジュール数学	世界史A	
モジュール コミュニケーション英語 I	科学と人間生活	
社会科入門		
理科入門		
保健 I		
家庭基礎		
社会と情報		
系列体験		

写真

1年：理科入門日本語クラス

写真

ルビうちの徹底や単語の意味調べを
宿題に出す等を各教科の先生に
お願いしています。

Ⅱ 本校の取組み

① 日本語指導

ウ：部活動（多文化研究会）による放課後の日本語指導

	月	火	水	木	金
1年		日本語能力 試験対策	ネイティブ 授業	日本語能力 試験対策	
2年		日本語能力 試験対策		日本語能力 試験対策	
3年	進路対策	日本語能力 試験対策	進路対策	進路対策	進路対策

限られた時間の中で集中
して取り組んでいます！

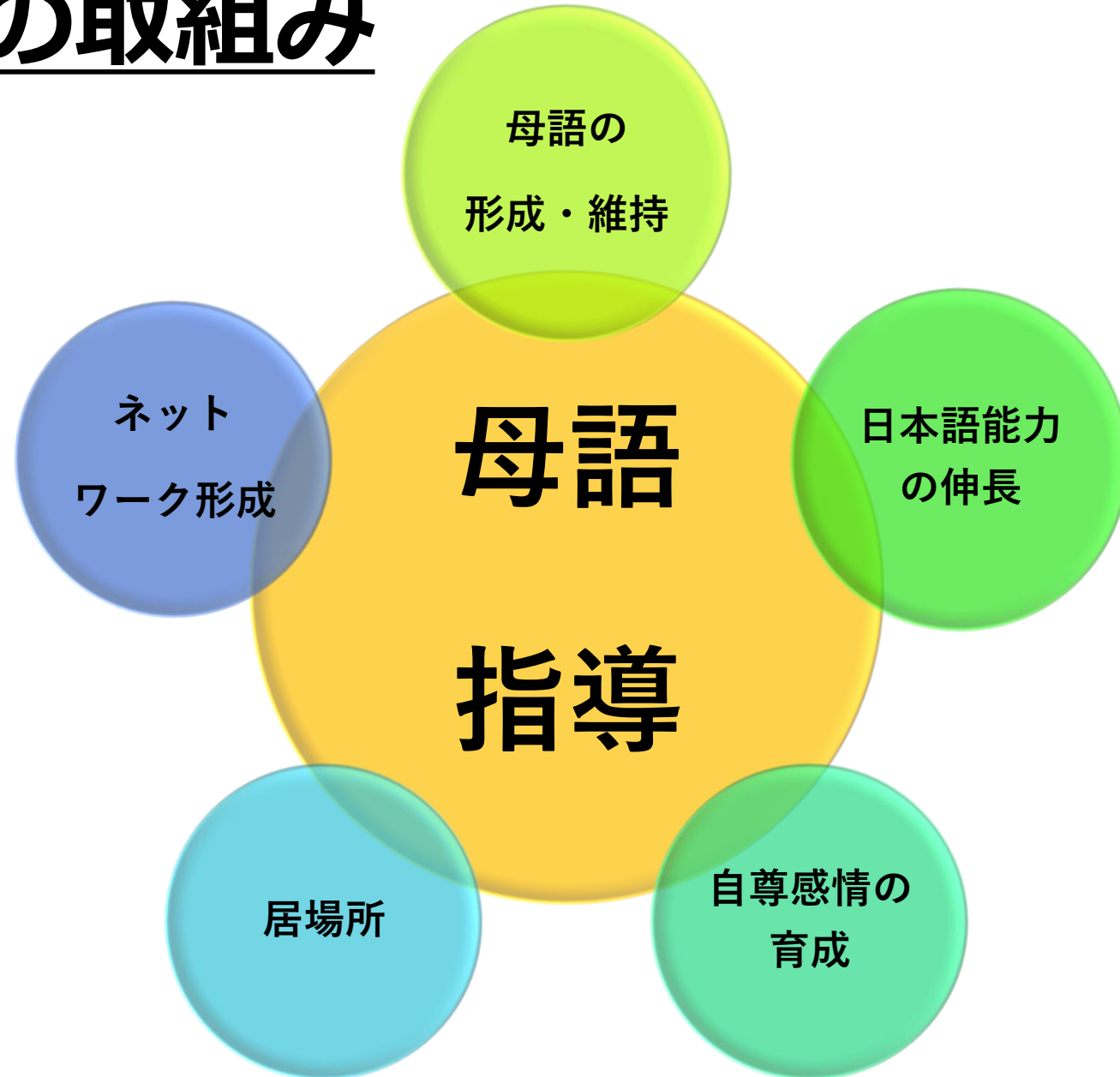
写真

写真

写真

Ⅱ 本校の取組み

② 母語指導



Ⅱ 本校の概要

②母語指導 ネイティブカルチャーの実施科目

1年	2年	3年
中国語Ⅰ	中国語Ⅱ	中国語Ⅲ
フィリピン語Ⅰ	フィリピン語Ⅱ	フィリピン語Ⅲ
ネパール語Ⅰ	ネパール語Ⅱ	ウルドゥー語Ⅲ
ベトナム語Ⅰ	ベトナム語Ⅱ	
ウルドゥー語Ⅰ	ウルドゥー語Ⅱ	
ベンガル語Ⅰ	スペイン語Ⅱ	

Ⅱ 本校の取組み

②母語指導（自尊感情の育成）

校内：ネイティブカルチャーの授業・校内ワイワイトーク（1年）
多文化理解講座・文化祭

月	行事
4月	多文化研究会ミーティング(対面式)
5月	ルーツ生自己紹介
9月	校内ワイワイトーク・多文化理解講座
10月	校内ゲストティーチャー
11月	文化祭での民族舞踊披露・伝統料理（世界のたべもの）

ネイティブの授業

写真

写真

写真

写真

校内ワイワイ
トーク

写真

文化祭

写真



多文化理解講座

Ⅱ 本校の取組み

②母語指導（自尊感情の育成）

校外：ゲストティーチャー・府立外教主催行事

人権文化発表交流会・地域のイベントやボランティア活動等

月	行事
5月	高校生交流会・はんまだん(府立外教)
6月	ゲストティーチャー(小学校)・Wai Waiトーク(府立外教)
7月～8月	地下鉄ボランティア等
10月	One World・你好交流会(府立外教)
11月	東大阪国際交流フェスティバル・HRF(府立人研)
1月	Wai Waiトーク(府立外教)・ゲストティーチャー(支援学校)・大阪府高等学校 芸術文化祭
2月	人権文化発表交流会

写真

Wai Waiトーク

写真

写真

高校生交流会

写真

ゲストティーチャー

写真

写真

人権文化発表交流会

Ⅱ 本校の取組み

① 日本語指導の効果

- ・ 日本語に不安を感じている生徒が安心して授業を受けることができる。
- ・ ルーツ生徒同士で学習に対する向上心が高まる。
- ・ 日本の学習習慣（高校生活）づくりの基盤になる。
- ・ 高い資格受検率 → 資格取得へ → 進路指導に活用

Ⅱ 本校の取組み

① 日本語指導の課題

- ・ **日本語の習得状況によって学習内容を変えないといけない。**
(最低でも2展開必要、ダイレクト生徒がいれば3展開ほしい)
- ・ **グローバル化により、“日本語が必要でない環境で生活”**
→最低限の日本語習得で満足し、それ以上の向上心が感じられない。
(3年生でも日本語能力試験N3が合格できない生徒が増加)
- ・ **家庭での学習時間を増やさなければならない。**
- ・ **非漢字圏出身のルーツ生徒に対する漢字学習が必要**

Ⅱ 本校の取組み

② 母語指導の効果

- 母語の力を土台に第2言語(日本語) が伸びている。
- 同じ境遇の生徒と、母語で思いをさらけ出せる。
(自分を母国の人間として認めてもらえる時間)
- 先生や仲間とのつながりを築いている。

Ⅱ 本校の取組み

② 母語指導の課題

- **学校外にも同じ国・言語のコミュニティがある**
→ネイティブカルチャーの授業の受け止め方に変化
- **渡日時期の違いによる言語能力に大きな差**
低学年・幼少期に渡日した生徒の指導（教材選び等含む）
- **「中国語検定」等の検定料が年々上昇→家庭の経済的負担増**

Ⅲ 長吉高校の3年間を見通した指導

1年 「勉強への姿勢づくり」

月	内容	対象
3月	合格者ヒアリングにて進路希望確認	本人・保護者
7月	日本語能力試験	本人
2学期	多文化面談	本人
12月	日本語能力試験	本人
3学期	三者懇談(進路)	本人・保護者
春休み	オープンキャンパス	本人

その他各種検定等の資格受験（随時）

Ⅲ 長吉高校の3年間を見通した指導

2年 「クラスに参加し、進路を見据えて学習に取り組む」

月	内容	対象
5月～6月	多文化面談	本人
7月	日本語能力試験	本人
7月～8月	オープンキャンパス	本人
8月～10月	進路懇談	本人・保護者
12月	日本語能力試験	本人
春休み	オープンキャンパス	本人

その他各種検定等の資格受験（随時）

Ⅲ 長吉高校の3年間を見通した指導

3年 「積極的に授業に参加し、卒業後の進路を意識して学習に取り組む」

月	内容	対象
4月～5月	進路懇談	本人・保護者
6月～随時	オープンキャンパス	本人・保護者
7月	日本語能力試験	本人
7月～	進路実現の準備	本人
12月	日本語能力試験	本人

その他各種検定等の資格受験（随時）

写真

IV 長吉高校の支援のあり方

「大阪のモデルとなる多文化共生の学校づくり」

単位制

⇒

エンパワ(学年制)

言語ごとの指導

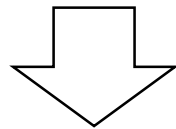
⇒

学年ごとの指導

① 「ルーツ生徒のサポート体制の確立」

② 「ルーツ生徒内の多文化共生」

学校の体制が変わっても、変わらぬ理解・支援



多様性を認め、一人のひとりを尊重した指導

IV 長吉から大阪府全体へ

次の支援の担い手

在日外国人生徒が増えている・多様化

- 日本語教師
- ネイティブの先生



人材育成・引継ぎが
課題！！

全体を通して

日本語指導・母語指導の大切さ

- ・ 学力だけではない。
- ・ 自尊感情の育成につながる。
- ・ 自己のアイデンティティの確立にとっても大切。

ご清聴ありがとうございました！